



キョウチクトウアブラムシ

アブラムシ科

体は黄色で、ガガイモやキョウチクトウにつく。



モモコフキアブラムシ

アブラムシ科

夏から秋にヨシで見られ、晩秋にモモ・ウメ・アンズなどに移動し卵で越冬。春に孵化し、胎生虫がヨシに移動する。



エノキワタアブラムシ

アブラムシ科

エノキの葉裏につき、体のまわりに白い綿毛状の口ウ物質をまと。



クリオオアブラムシ

アブラムシ科 体長 4 ~ 5mm

クリヤクヌギにつく。大型で黒色。幹に多数の卵を産みつけ、越冬する。

キジラミの仲間

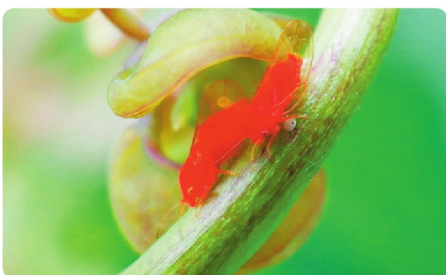
植物の葉や芽につき、汁を吸う虫。



クワキジラミ

キジラミ科 体長 3 ~ 4mm

5月頃、幼虫がクワの葉裏に群がり、汁を吸う。尾部から長いひも状の白色口ウ物質を大量に出す。



ベニキジラミ

キジラミ科 体長 1.6 ~ 2.2mm

真っ赤な体色で、アケビの芽の部分につき汁を吸う。